

平成28年6月2日

1. 出席議員

議長 杉原豊喜
1番 豊村貴司
3番 朝長 勇
6番 松尾陽輔
8番 石丸 定
10番 上田雄一
12番 古川盛義
15番 末藤正幸
17番 吉原武藤
19番 川原千秋
21番 松尾初秋
24番 谷口攝久

副議長 吉川里己
2番 猪村利恵子
4番 山口 等
7番 池田大生
9番 石橋敏伸
11番 山口裕子
14番 山崎鉄好
16番 宮本栄八
18番 山口昌宏
20番 牟田勝浩
23番 江原一雄

2. 欠席議員

なし

3. 本会議に出席した事務局職員

事務局 長 友廣秀敏
次 長 江上新治
議事係 長 吉永和彦
議事係 員 杉原啓仁

4. 地方自治法第121条により出席した者

市	長	小	松	政
副	市長	前	田	美
教	育	浦	郷	究
副	教 育	浅	井	雅
技	監	松	尾	定
総	務 部	北	川	政
企	画 財 政 部	平	川	剛
営	業 部	井	上	祐
営	業 部 理 事	千	賀	耕
営	業 部 理 事	小	田	修
く	ら し 部	大	宅	敬
く	ら し 部 理 事	井	上	将
こ	ど も 教 育 部	諸	岡	隆
こ	ど も 教 育 部 理 事	水	町	直
ま	ち づ く り 部	古	川	清
山	内 支 所	橋	口	一
北	方 支 所	岩	瀬	清
会	計 管 理 者	中	野	博
上	下 水 道 部	笠	原	孝
総	務 課	川	久 保	和
財	政 課	松	尾	徹
企	画 課	古	賀	龍 一 郎
選	挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	神	宮	一 文
監	査 委 員 事 務 局 長	末	藤	勇 二
農	業 委 員 会 事 務 局 長	永	尾	淳 一

議 事 日 程 第 1 号

6月2日(木) 10時開議

日程第1	会期の決定
日程第2	会議録署名議員の指名
日程第3	議長の諸報告
日程第4	市長の提案事項に関する説明
日程第5	教育長の教育に関する報告

開 会 10時

○議長(杉原豊喜君)

皆さんおはようございます。ただいまより、平成28年6月武雄市議会定例会を開会いたします。

これより直ちに本日の会議を開きます。

市長から提出されました、第38号議案から第47号議案までの10議案と、報告第3号から報告第8号までの報告6件を一括上程いたします。

本日の議事に入ります前に、去る5月31日に開催されました全国市議会議長会第92回定期総会において永年勤続表彰の栄を受けられました議員の皆様方に対しまして、ただいまから表彰状の伝達を行いたいと思っておりますので、その間暫時休憩をいたします。

休 憩 10時00分

再 開 10時3分

○議長(杉原豊喜君)

休憩前に引き続き会議を開きます。

日程に基づき議事を進めます。

日程第1 会期の決定

日程第1. 会期の決定を議題といたします。

本定例会の会期等に関し、議会運営委員会に諮問をいたしておりましたので、これに対する議会運営委員長の答申を求めます。松尾初秋議会運営委員長

○議会運営委員長(松尾初秋君)〔登壇〕

皆さんおはようございます。平成28年6月武雄市議会定例会の招集に基づきまして、議長から諮問がありましたので、6月1日、議会運営委員会を開催し、協議をいたしました結果について御報告申し上げます。

議長から答申がありました事項は、第1. 会期及び会期日程について、第2. 付議事件の審議順序及び委員会付託の要否について、第3. 一般質問の質問順序について、以上3項目

でございます。

本定例会において審議すべき議案等は、ただいま議長から上程になりました、専決処分の承認 1 件、条例議案 4 件、事件議案 4 件、予算議案 1 件、報告 6 件の計 16 件でございます。

なお、追加議案として、専決処分の承認 1 件、条例議案 1 件、事件議案 1 件、予算議案 1 件が予定されております。

以上の件について協議いたしました。

まず、議案の審議順序及び委員会付託の要否についてでございます。議案番号順に審議を行い、第 38 号議案 専決処分の承認については、所管の常任委員会の付託を省略し即決して差し支えないものとし、第 47 号議案 平成 28 年度武雄市一般会計補正予算（第 3 回）につきましては、所管の常任委員会に分割して付託、その他の議案につきましては所管の常任委員会に付託することで意見の一致を見ました。

次に、一般質問でございます。12 人の議員から 39 項目の通告がなされており、抽選結果はお手元に配付のとおりで、10 日から土曜、日曜の休日を挟んで 13、14 日の通算 3 日間の日程で、質問順序は抽選番号順に午前 9 時開議として、それぞれ 4 名ずつ行うことに決定いたしました。

質問時間につきましては、答弁を含め 60 分であります。

以上のことを考慮し検討いたしました結果、会期は本日 2 日から 21 日まで 20 日間が適当である旨、決定をいたしました。

なお、日程の詳細については、お手元に配付のとおりです。

答申は以上であります。

○議長（杉原豊喜君）

お諮りいたします。会期の決定につきましては、ただいまの議会運営委員長の答申のとおり、本日 2 日から 6 月 21 日までの 20 日間と決定をいたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、本定例会の会期は、本日 2 日から 6 月 21 日までの 20 日間とすることに決定をいたしました。

日程第 2 会議録署名議員の指名

日程第 2. 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、武雄市議会会議規則第 88 条の規定により、2 番猪村議員、6 番松尾陽輔議員、9 番石橋議員の以上 3 名を指名いたします。

日程第 3 議長の諸報告

日程第 3. 議長の諸報告を申し上げます。

議長の諸報告については、お手元に配付しております文書をもって報告にかえさせていた

だきます。

日程第4 市長の提案事項に関する説明

日程第4. 市長の提案事項に関する説明を求めます。小松市長

○小松市長〔登壇〕

おはようございます。まず、熊本地震支援活動における職員の不祥事につきまして、市民の皆様、議会の皆様、被災地の皆様に対しまして深くおわびを申し上げます。今後、このようなことを繰り返さぬよう全職員の服務規律を徹底し、信頼回復に全力で努めてまいります。本当に申しわけございませんでした。

武雄市では熊本地震発生以降、私を本部長とする武雄市平成28年熊本地震支援本部を地震発生翌日の4月15日に設置し、ハブ機能を含む物的支援や人的支援、被災者の受け入れ、婦人会や各学校による募金活動など「WITH THE KUMAMOTO」をスローガンに、オール武雄でいち早く取り組んでまいりました。支援物資、義援金を御提供いただいた市民の皆様、企業団体の皆様はこの場をおかりしましてお礼申し上げます。また、九州全体に活気を取り戻すためのきっかけとなるべく、観光客宿泊キャンペーンの実施など、被災された方が一日でも早く平穏な日常を取り戻されるよう支援活動を行ってまいりました。

今回、失った信頼を取り戻すため職員全員が市の職務、そして被災地支援にこれまで以上に取り組んでまいります。

それでは、教育についてであります。

子どもの貧困対策につきましては、4月に設置いたしました、こどもの貧困対策課におきまして児童生徒や保護者を対象に実態調査を行い、子どもが孤立しないよう効果的な施策を実施し、子どもの居場所づくりを行ってまいります。

官民一体型学校につきましては、武内小学校、東川登小学校に加え、本年4月より朝日小学校、橘小学校、若木小学校の3校が加わり5校に拡充、プログラミング教育につきましても、対象学年を拡大して取り組んでおります。さらに、タブレットを活用した英語教育の充実などICT教育を推進してまいります。地域の皆様には、コミュニティースクールや地域学校協働本部の取り組みなど、地域一体となった活動に御協力をいただいていることに対し感謝を申し上げます。

また4月10日、神村学園高等部の単位制・広域通信制普通科武雄校舎が開校されました。想定を超える41名の皆さんが第1期生として入学されております。武雄市は、神村学園とも組んで、常識にとらわれず高校生の子どものたちの人生の選択肢や可能性を、今後さらに広げてまいりたいと考えております。

食育については、平成26年度より2年間、株式会社タニタと連携し1人1台のタブレット環境を活用してスーパー食育スクールに取り組んでまいりましたが、子どもたちの食生活の改善に効果があったことから、このたび対象校を拡大し取り組みを広げて実施したいと

考えております。

武雄市は引き続き、地域、家庭、学校、企業などが組むことで、未来を担うすべての子どもたちに充実した学びの環境をつくり、子どもたちの生き抜く力を育ててまいります。

地方創生の推進についてであります。

昨年策定いたしました、まち・ひと・しごと創生総合戦略に沿って地方創生を着実に推進してまいります。まず、何より大切なのは雇用を創出して所得を上げることです。その一つとして、武雄の基幹産業でもある農業の後継者育成が急務です。JAさが、県との共同事業により、新規就農者の確保育成のためトレーニングファーム整備事業に着手し、市内外から新規事業者を募集して営農知識を習得してもらい、あわせて定住促進を図ってまいります。

また、健康寿命1歳延伸を達成するため健康ポイント事業を4月から開始し、現在800名を超える市民の皆様に参加いただいております。生きがいをつくるのが健康で長生きできる秘訣です。より多くの市民の皆様に参加していただくとともに、市民の皆様の自主的な事業に対しては、がんばる地域応援事業で支援を行ってまいります。

観光客誘致についてであります。

本年は有田焼創業400年です。本年4月には、肥前窯業圏が佐賀県として初めて日本遺産に認定されております。この機を逃さず武雄市におきましても、この秋に古武雄展を開催したいと考えております。有田焼とあわせて武雄の焼き物の魅力を知っていただき、県の事業との連携強化を行い、さらなる観光客の誘致を図ります。

また、観光客誘致に加え定住促進についても、昨年度27世帯89名の方に移住していただきました。本年度設置したシティプロモーション室において、教育、観光、移住をパッケージとして武雄市の魅力を全国に発信し、観光客誘致、定住促進に努めてまいります。

安心・安全なまちづくりについてであります。

長年の懸案であります六角川流域の水害対策につきましては、流域の皆様が安心して生活できるよう、本年4月まちづくり部内に六角川洪水調整池等整備推進室を設置いたしました。また、今月末には地権者会の発足も予定されております。六角川上流部に一時的な調整池を一日でも早く整備できるよう、平成29年度の国の事業化に向けて事業推進を行ってまいります。

合併10周年記念事業についてであります。

5月14日に開催いたしました武雄温泉リレーマラソンには、大変多くの市民、企業、団体の皆様にご参加いただき、昨年の約2倍の1,700名を超える方々が湖畔通りを走り、盛大に開催することができました。今月19日にはNHKのど自慢、11月6日には佐渡ヶ嶽部屋にご協力をいただき、各町対抗子ども相撲大会を開催いたします。

引き続き、議員の皆様、市民の皆様と一緒に市制施行10周年を盛り上げていきた

いと考えております。

今後も議員の皆様と連携しながら、まち・ひと・しごと創生総合戦略を着実に実行し、市民の皆様の福祉の向上に努めてまいり所存でありますので、議員各位の御理解と御協力を切にお願い申し上げます、私の提案事項説明とさせていただきます。本議会もどうぞよろしく願います。

○議長（杉原豊喜君）

前田副市長

○前田副市長〔登壇〕

続きまして、今定例会に提出しております議案について、その概要を申し上げます。

まず、条例議案でございます。

本年9月から、武雄児童クラブの位置を旧武雄保育所園舎に変更するための、武雄市放課後児童クラブ条例の一部を改正する条例など、4件の改正条例をお願いしております。また事件議案では、設計変更に伴い契約金額に変更が生じたため、武雄市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得、及び処分に関する条例の規定により議会に議決をお願いする武雄競輪場メインスタンド等電気設備並びに機械設備工事の一部変更について、ほか2件をお願いしております。

次に、一般補正予算（第3回）について申し上げます。

今回の補正は、国及び県の補助金等を活用した事業の追加など、当初予算編成後の事由により速やかに対応すべき経費について補正をお願いしております。まず、国や県の補助金等を活用した事業として、新規就農者の確保・育成とあわせて定住を目的としたトレーニングファームの整備事業補助金、こどもの貧困対策事業の実態調査に要する経費、有田焼創業400年事業の一貫として実施する古武雄展の開催経費、幼稚園の認定こども園移行に伴う増改築の経費に要する経費をお願いしております。また、民と連携した食育推進事業に係る経費のほか、六角川調整池等の整備に要する国の事業化に向けた経費をお願いをしております。

次に、さきの議会以降、緊急を要した一般会計の補正予算について専決処分しておりますので、これについての承認をお願いしております。

そのほか、平成27年度武雄市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告のほか、5件の報告をお願いしております。

以上で提案事項の説明を終わりますが、よろしく御審議賜りますようお願い申し上げます。

日程第5 教育長の教育に関する報告

○議長（杉原豊喜君）

日程第5. 教育長の教育に関する報告を求めます。浦郷教育長

○浦郷教育長〔登壇〕

おはようございます。教育に関する報告を申し上げます。

最初に、4月1日から文部科学省出身の浅井雅司氏を副教育長に任命しております。浅井副教育長には主として、こどもの貧困対策、官民一体型学校づくり、ICT教育について取り組んでいただきます。また、ICT教育監として福田孝義氏を任命しており、より充実した教育行政を推進してまいりたい所存でございます。

組織としましては、こどもの貧困対策課を設置しております。また文化課内に、こども図書館推進室を設置し事業の推進に努めます。

次に、学校教育についてであります。

官民一体型の学校づくりにつきましては、本年4月から新たに朝日小学校、若木小学校、橘小学校の3校で行っています。昨年度からの武内小学校、東川登小学校と合わせ、計5校で本格的に始動しております。

ことしで3年目となるプログラミング教育につきましては、山内西小学校で1年生、2年生、3年生の3学年に拡大し取り組んでまいります。

がん教育につきまして、総合支援事業として山内東小学校で今年度取り組みます。

また、4月10日に山内公民館において、神村学園開校式が盛大に行われましたことを御報告いたします。

次に、子育て関連についてです。

保育料については、4月より低所得者の多子世帯や、ひとり親家庭への料金引き下げを行っております。また、ファミリーサポート事業についても、ひとり親家庭の利用料金の引き下げをいたしております。

次に、生涯学習について申し上げます。

橘公民館につきましては、3月27日に落成式を行っております。平成28年度は新しい公民館でのスタートとなりました。

図書館・歴史資料館につきましては、3月31日時点でリニューアル後245万人の方々に来館されております。また4月8日から5月29日まで「よみがえった如蘭塾」企画展を開催しました。今後もさらに利用され満足していただけるような図書館・歴史資料館を目指してまいります。

スポーツでは、第63回武雄市民体育大会が5月31日から始まりました。より多くの市民の皆様に参加していただき応援もお願いいたします。

教育環境の整備では、山内西小学校屋内運動場大規模改造工事、北方小学校管理棟大規模改造工事、武雄北中学校給食室改築工事及び武雄中学校の屋内運動場解体工事などに取り組んでまいります。

教育の振興は、保護者の皆様、市民の皆様の信頼の上に成り立つものだと考えます。その信頼を構築するために、学校施設設備等安全な教育環境の充実、全国や県の学習状況調査結果の公表、ICT教育環境の整備、教職員の資質向上など、市長部局の後押しと議会の皆様

の御理解と御支援をいただきつつ推進してまいりました。今年度も教育関係者はもとより、市民の皆様の参画と協働をいただきながら、心の通った市民総参加による教育のまちづくりに努めてまいります。

今後とも、さらなる御指導・御支援・御協力をお願い申し上げまして、教育に関する報告とさせていただきます。

○議長（杉原豊喜君）

以上で本日の日程はすべて終了いたしました。

本日はこれにて散会をいたします。どうもお疲れさまでした。

散 会 10時21分

